

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年9月28日

「まれな血液型に対する輸血検査体制の構築」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5302
研究課題名	まれな血液型に対する輸血検査体制の構築
所属(診療科等)	輸血部
研究責任者(職名)	柳沢 龍(准教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～2026年6月30日
研究の意義、目的	赤血球および血漿(血清)を凍結保管し、凍結保管による輸血検査への影響を明らかにする
対象となる方	2021年7月1日から2026年6月30日の期間に当院で自己血または採血検体の採取をされた方
利用する診療記録／検体	血液型、不規則抗体など／血液
研究方法	まれな血液型に対する抗体が明らかになっている患者検体(期限切れにより廃棄する検体)を凍結保管し、凍結融解により赤血球抗原および不規則抗体が輸血検査に使用できるかを検証する。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 金井 峻(輸血部・臨床検査技師) 電話:0263-37-3223

【既存の検体や診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学

術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。